24軒のこだわりを紹介

4面にも

福井県・あわら温泉

美松

別邸含め36室に露天風呂

福井・あわら温泉の「美松」は、「湯めぐりと回廊庭園の癒し宿」と称する通り、悠々とくつろげる温泉と、花木が四季を彩る庭園が自慢だ。開閉ドーム式の屋根を持つ大浴場のほか、露天風呂を備えた客室を多く持つ。今夏には、さらに高品質のおもてなしを提供する特別室を備えた別邸「美悠」もオープンした。

開閉ドーム式庭園大浴場「太陽殿」は、屋根の開閉は季節、天候によるが、開放すれば、回廊庭園が目の前に広がる。このほか太陽殿には庭園露天風呂があり、夜には星空や月を眺めながらの入浴も楽しむことができる。

太陽殿と対をなすよう に、月をイメージした大浴場が「明月殿」。満月に照らされたような明るさと、半月の円を描いたような浴槽が美しい。床にはすべりにくく明るい色合いのインド砂岩が敷き詰められている。

太陽殿と明月殿は、時間を区切って男女「階」と言う。両階に計28室があり、部屋ごとに檜や信楽焼を使ったデザインの異なる露天風呂がある。

美松の客室数は、別邸「美悠」を含めて89室。このうち36の客室に露天風呂が付いている。

4、5階が回廊庭園を見下ろす露天風呂付きの客室階で、4階を「悠々の階」、5階を「遥々の階」、5階を「遥々の階」と言う。両階に計28室があり、部屋ごとに檜や信楽焼を使ったデザインの異なる露天風呂がある。

別邸「美悠」は、各部屋に露天風呂を備えたスイートタイプの客室。全8室。美悠専属のコンシェルジュを配置し、チェックイン・アウトも他の宿泊客とは異なる専用デスクで応対する。プライベート感を重視した上質なひと時を約束する。

別邸の各客室への廊下は、優しい感触の畳敷き。室名には、回廊庭園を彩る松、桜、椿、雪柳、山吹、南天、花水木、沈丁花の名を付けた。和モダンを基調としたベッドルーム、インテリアも斬新。マッサージ機を備えたタイプの客室もある。

別邸「美悠」の客室露天風呂

「太陽殿」にある露天風呂

福井県あわら市舟津26―10。☎0776―77―2600。http://www.mimatu.net

石川県・辰口温泉

まつさき

庭園内で1日300トン湧出

辰口温泉のまつさき館。地元金沢港などで水揚げされたズワイカニ、寒ブリなどの海の幸や伝統の加賀野菜をふんだんに使った懐石料理を供する名門料亭旅館としても知られる。

同館の魅力は、その歴史や料理だけでなく、庭園内から1日300トンも湧出する温泉にもある。泉温が36・5度、含硫黄―ナトリウム―硫酸塩・塩化物泉（弱アルカリ性低張性温泉）の湯は、肌にやさしく滑らか。館内すべての浴槽にこの温泉を供給しており、特に大浴場の檜風呂では加水加温せず、源泉をかけ流しにしている。

安土桃山時代に基礎が造られたという歴史ある庭園も魅力の1つ。大浴場のほか、客室棟「鳳凰」「松寿庵」「桃山庵」の各客室露天風呂や鳳凰5階の露天風呂からも楽しめる。これからの季節、雪景色の美しさは特筆ものだ。

石川県能美市辰口町3―1。☎0761・51・3111。http://www.matsusaki.co.jp

冬の渡り廊下

兵庫県・有馬温泉

兵衛向陽閣

広く豪華な3つの大浴場

兵庫県の有馬温泉にある「兵衛向陽閣」（風早和喜社長）は、太閤秀吉公から「兵衛」の名を授かった、有馬を代表する歴史と伝統ある旅館だ。

兵衛流おもてなしの心は長年にわたり、守り伝え積み上げてきた伝統のなせる技。時代のニーズに合わせた感性との組み合わせで、地元産の新鮮な山海の旬の素材を生かし匠の技で仕上げた料理が味わえる。

有馬の旅館の中でも、広さ、豪華さで群を抜く3つの大浴場を備える。特に昔懐かしい、自然と一体となった野趣溢れる湯治場風の「三の湯」棟には、檜をふんだんに使った大浴場をはじめ、貸切露天風呂や木の香りがあふれ、体の芯まで温まると好評の檜の酵素風呂もある。

最上階には大展望の露天風呂を備えた客室がある。有馬の高台にあるため、丹波篠山まで続く雄大な山々の景色を一望でき、また夕陽に夜景に時には早朝の雲海まで、心ゆくまで湯浴みが堪能できる。

兵庫県神戸市北区有馬町1904。☎078・904・0501。http://www.hyoe.co.jp/

客室の展望露天風呂

岐阜県・飛騨高山温泉

本陣平野屋花兆庵

女性限定、癒しの隠れ家

飛騨高山温泉の「本陣平野屋花兆庵」（有巣秀司社長）は、高山市街の朝市や古い町並みが残る「さんまち通り」の散策に便利な立地ながら、しっとりと落ち着けることから人気を集めている。

同館で寛ぎのひとときを過ごす女性に好評なのが、「りらっくす蔵」。一見街に溶け込んだ古い町屋だが、実は同館に宿泊した大人の女性だけが入浴とエステを楽しめる癒しの「隠れ家」だ。明治の面影を持つ町屋を生かした、りらっくす蔵は、土蔵の重厚な漆喰の壁や太い梁、高い天井を生かした浴場が特徴。天窓から降り注ぐ光が心地よく、飛騨高山温泉をゆったりと楽しめる。

エステメニューも充実。庭を望む和室でプチリフレクソロジーから本格的なストーンセラピーまで楽しめる。

吹き抜けの囲炉裏や館内に配されたこだわりの家具や小物などが醸し出す柔らかな雰囲気も女性客に好まれている。

岐阜県高山市本町1―34。☎0577・34・1234。http://www.honjinhiranoya.com

りらっくす蔵

島根県・玉造温泉

湯之助の宿 長楽園

日本一の混浴露天風呂

日本一大きな混浴露天風呂に認定されている庭園大露天風呂「龍宮の湯」。風呂に湯船。心地よい風に上る湯けむりが立ち一面に湯船。心地よい風に寒さを忘れ、明日への活力がみなぎる。雨よけ屋根も設置されているので春夏秋冬、温泉情緒を肌で感じられる。

湯之助の宿長楽園は、江戸時代に松江藩から「湯之助」の官職名を賜る。創業141年の名宿だ。龍宮の湯は100周年キャンペーンを打ち出し、特別宿泊プランを来年4月頃発売する予定。

島根県松江市玉湯町玉造323。☎0852・62・0111。http://www.chorakuen.co.jp/

庭園大露天風呂「龍宮の湯」

山口県・湯田温泉

西の雅常盤

美肌の湯、満喫できる

1日2千トンもの豊富な湯が湧き出る山口・湯田温泉。Ph9・18というアルカリ性単純泉は、やわらかで美肌効果が高い。

この湯を館内で満喫できるのが、「西の雅常盤」（宮川高美社長）。大女将の宮川高美さんが毎晩演じる「女将劇場」でも知られる宿だ。

石造りや檜造りの露天風呂やステンドグラスが美しい山口市内の「ザビエル聖堂」をイメージした大浴場、貸切家族風呂など個性的な10の風呂があり、館内で湯めぐりができるのも魅力の1つ。このうち、昨年10月にオープンした露天風呂「木もれび」、竹林に囲まれた露天風呂「わかたけ」は、古き良き湯田温泉の雰囲気を再現する館内の木造温泉場「湯のまち倶楽部」にあり、宿泊客に人気だ。

12～3月は湯田の冬の味覚・フグを心ゆくまで味わえる「特選トラフググルメ」が一押しの同館。今年の冬は美肌の湯とフグを楽しむのはどうだろうか。

山口県山口市湯田温泉4―6―4。☎0083・922・0091。http://www.n-tokiwa.co.jp/

竹林露天風呂「わかたけ」

山口県・はぎ温泉

北門屋敷

花の香かおる露天風呂

山口・萩の「北門屋敷」だ。純和風の客室がくつは、歴史と文化が薫る萩ろぎのひと時を提供する。「花めぐりの湯」と城下町の中心部に位置する落ち着いた佇まいの宿称した大浴場には、趣の異なる2つの浴槽と、四季折々の花、木が眺められる露天風呂があり、和の雰囲気と絶妙に調和する洋風ガーデンも自慢だ。

特別室3室を含む計42室。このうち5室は露天風呂付き。色とりどりの花が咲く洋風ガーデンには小径があり、散策が楽しめるようになっている。北門屋敷とは別に、川と運河の景観が美しい「雁嶋別荘」（16室）も近隣にある。

花めぐりの湯には、庭の白壁や生垣が城下町の風情を演出する「白壁の湯」、四季の花、木が映ろう「花の湯」の2つの大浴場があり、それぞれに露天風呂がある。湯上がりラウンジからは、宵闇に映える洋風ガーデンのロマンティックな光景が満喫できる。

山口県萩市堀内21―10。☎0838・22・7521。http://www.hokumon.co.jp

四季が映ろう露天風呂

香川県・高松市

喜代美山荘花樹海

視界200度の展望大浴場

「喜代美山荘花樹海」（三矢昌洋社長）は、高松駅から峰山緑地公園の東側に位置し、四季折々の樹木、草花に囲まれ「花の宿」と呼ばれる。客室や展望大浴場からは瀬戸内海や高松市街地の夜景を望むことができる。本格和風旅館ながら、洗練されたデザイナーズルームを4室持つ。

宿の自慢は視界200度の展望パノラマ大浴場。花岡岩盤深く―5―10。☎087・861・5580。http://www.hanajukai.jp

デザイナーズルーム「木もれ日の刻」露天ジャグジー

香川県・湯元こんぴら温泉

琴平グランドホテル桜の抄

女性に人気のバラ風呂

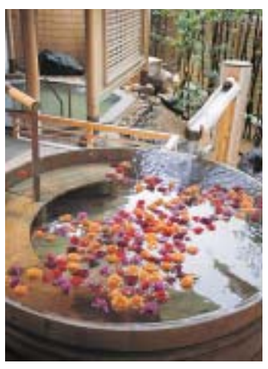
「琴平グランドホテル桜の抄」（近兼孝休社長）は金比羅宮表参道の石段そばにある宿。温泉は、「こんぴら温泉いこいの湯」。泉質はアルカリ性単純温泉で神経痛、筋肉痛、関節痛などに効能がある。

風呂は大浴場と男女別の露天風呂を備える。女性用露天風呂ではバラの花を浮かべた「華風呂」が人気で、バラ風呂目当てに訪れる女性客も多い。浴槽に入れたバラが傷む前に入れ替える配慮も忘れない。男性露天風呂からは金比羅さんが眺められる。

リラックスフロアー「ゆらりあ」の客室には沸湯の露天風呂やマッサージチェアが付いており、プライベートな時間を満喫できる。

今年4月には和モダン調の和洋室「ゆすらん」とオープンキッチンのレストラン「ゐきり」をリニューアルオープンした。ゆすらんは、和洋折衷の造り。窓からは四季の景色や金比羅宮の鎮座する象頭山などを望める。

香川県仲多度郡琴平町997―1。☎0877・75・3218。http://sakuranosho.jp/


花びらが浮かんだ「華風呂」は女性に人気

香川県・湯元こんぴら温泉

湯元こんぴら温泉華の湯紅梅亭

2つの源泉と16の風呂

香川県・こんぴら温泉郷の「湯元こんぴら温泉華の湯紅梅亭」（近兼弘幸社長）は1軒の宿にいながら、2つの異なる源泉と16種類の風呂が楽しめる。温泉は「湯元こんぴら温泉華の湯」と「こんぴら温泉いこいの湯」の2つの源泉から引いている。

華の湯がナトリウム・カルシウム塩化物温泉、いこいの湯がアルカリ性単純温泉。いずれも神経痛や筋肉痛などに効能がある。

良質な温泉は地下と1階、8階で楽しめる。地下「花すみか」は木の風合いを生かした空間。たき湯やあわ露天のほか、女性は湯舟にバラの花を浮かべた「華風呂」を満喫できる。

1階「花てらす」は、庭園内に趣の異なる9種類の風呂を配置。外湯感覚で湯めぐりができる。

8階は貸切露天風呂や露天風呂付客室のあるリラックスフロアーで、プライベートな空間の中、温泉を独り占めできる。

香川県仲多度郡琴平町556―1。☎0877・75・1111。http://www.koubaitei.jp/

「花てらす」は外湯感覚で風呂を楽しめる